

長与町新図書館等複合施設愛称選定委員会による選定結果概要

1. 概要

図書館と健康センターの複合施設の整備にあたり、当施設が町民をはじめ多くの方に親しまれるような施設となるような愛称を名付けるため、公募によりアイデアを募り、応募作品の中から選定を行った。

最優秀提案を1作品、優秀提案を4作品選定し、最優秀提案に選ばれた「ホンテラッセ長与」を施設愛称に決定した。

2. 長与町新図書館等複合施設愛称選定委員会

下記の委員による選定委員会を組織し、愛称選定を行った。

委員区分	氏名	所属
委員長	鈴木 典秀	長与町副町長
委員	金崎 良一	長与町教育長
委員	永富 雅徳	新図書館整備計画検討委員会委員長
委員	山下 知輝	長崎県立大学栄養健康学科助教
委員	三浦 丈典	(株)スターパイロッツ (長与町新図書館等複合施設設計者)
委員	森林 千恵子	長与町図書館利用者
委員	原 加代子	長与町健康センター利用者

- ・ 委嘱期間：令和6年4月25日～所掌事項が終了するまで。
- ・ 事務局：長与町企画財政部政策企画課

3. 公募方法・応募状況

- ・ 応募資格 町内在住の方、通勤・通学している方。その他、複合施設を今後利用する予定の方。1人1件まで。
- ・ 応募期間 令和6年3月25日（月）から4月24日（水）まで
- ・ 周知方法 ホームページ・SNS（LINE、Instagram、X）・広報紙・長崎新聞への掲載、町内公共施設・町内小中学校・北陽台高校・県立大シーボルト校への掲示
- ・ 応募総数 194件（町内152件、町外42件）

4. 選定委員会開催

- ・ 開催日 令和6年5月1日（水）
- ・ 場 所 長与町役場3階第1会議室
- ・ 議 事 (1) 選定方法について
(2) 審査
(3) その他
- ・ 概 要 公募を行った結果、長与町内外から合計194件の作品応募があった。その中から、愛称として採用する作品を選定するため、審査を行った。

一次審査により、応募 194 作品から、30 作品に絞り、二次審査により最優秀提案 1 作品、優秀提案 4 作品を決定した。

・選定基準

- (1) 施設の機能や特徴をイメージさせるものになっていること
- (2) 分かりやすく、親しみやすいこと
- (3) 他の施設等の名称に類似していないこと
- (4) 自作の未発表作品であること

5. 結果

最優秀提案 (1 作品)

愛称	ホンテラッセ長与
フリガナ	ホンテラッセナガヨ
愛称の説明 (理由や思いなど)	～本がつなぐ心と身体の健康～ ホン(本)とテラッセ(ドイツ語で小高い丘と照らせを掛けて)から名付けました。 長与の小高い丘に老若男女みんなが集い、本を読みながらゆっくりしたり、遊びや運動を通じて心身ともに健康になったり、日常に潤いを照らし出す場所になればと考えました。
愛称の提案者	森 恵介 様 (長与町)
選定委員会による 選定理由	<ul style="list-style-type: none"> ・小高い丘に皆が集い、本を読んだり身体を動かすことができる明るい空間がイメージできる。 ・親しみやすい名称である。 ・本と潤いを照らし出すという造語が面白い。 ・本=図書館が想起しやすい。

優秀提案 (4 作品)

愛称	NAGAYO ベース Mikanta
フリガナ	ナガヨベース ミカнта
愛称の説明 (理由や思いなど)	with you の気持ちでいつもあなたの心強い味方になりたいとの思いと特産のみかんをかけ合わせました。
愛称の提案者	荒岩 六平 様 (長与町)
選定委員会による 選定理由	<ul style="list-style-type: none"> ・地域特性と施設の役割を想起させる親しみのある名称である。 ・長与町の「基礎や基本、土台を創る場所」「未来に向けて様々なことを生み出す場所」として、またすべての町民、来館者の見方となって機能する施設であることが伝わってくる名称。 ・特産のみかんが入っているところが良い。 ・「ミカнта」の名称に長与らしさを感じる。

愛称	『マナビウス』(学び+メビウスの輪)
フリガナ	『マナビウス』(マナビ+メビウスノワ)
愛称の説明 (理由や思いなど)	人生は一生学び続ける事が大事。脳に腹いっぱい(脳いっぱい)なし。「メビウスの輪は∞(無限)」という意味。 学びには「限りがなし」です。逆に健康には「限りあり」。健康は油断大敵。運動を続けて体力維持する事が大事。人生の学び&体力維持には終わりなし。「継続は力なり」だから、一生『マナビウス』に通ってもらいたいことからのネーミングです。
愛称の提案者	栗原 万洋 様(東京都)
選定委員会による 選定理由	<ul style="list-style-type: none"> ・学びも健康も継続する事が大事なので、メビウス(無限)という言葉は両方に通じて良いと思う。 ・施設の意図が明確に示されている ・生涯学習の拠点というイメージが伝わりやすい。 ・学びも健康も継続していくことができる場所。 ・一生学び続けることは重要。

愛称	ほんわかん
フリガナ	ホンワカン
愛称の説明 (理由や思いなど)	図書館・健康センターを訪れてほんわか温かな気持ちになれる愛称がいいと思いました。ほんわかんの「ほん」は「本」、「わ」は心体が和やかであることの「和」・つながりの「輪」の意味です。「かん」は「館」とみかん・柑橘の「かん」に音を合わせました。
愛称の提案者	池田 和歌子 様(長与町)
選定委員会による 選定理由	<ul style="list-style-type: none"> ・温かな気持ちで言えそう。 ・言葉のひびきがやわらかく呼びやすい。 ・ひらがな5文字で温かい雰囲気があり、その中に図書館(本)、健康(心体が和やか)皆が集う場所(館)に関わる言葉が合わさっている。 ・ほのぼのとした感じがする。 ・温かい雰囲気がある。

愛称	NOASIS
フリガナ	ノアシス
愛称の説明 (理由や思いなど)	(N) agayo Oasis 造語にしてみました。 オアシスは疲れを癒し、心に安らぎを与えてくれる場所。憩いの場。 「知」と「健康」の泉湧くような、みんなの集う場所になりますように！
愛称の提案者	井ノ上 昭子 様 (長与町)
選定委員会による 選定理由	<ul style="list-style-type: none"> ・音の響きに斬新さを感じる。 ・「なかまのオアシスとなる」との意図も理解されるのではないか。 ・心と体が安らげる憩いの場所のイメージがある。 ・願いと名称がマッチしている。 ・造語がかっこいい。 ・理由と願いが良い。

多くのご提案をいただきありがとうございました。

令和6年5月31日

長与町新図書館等複合施設愛称選定委員会
委員長 鈴木 典秀